

授業科目	子ども家庭支援論				単位	2		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	WE21612J		
開講年次	4	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-2			
担当教員	文屋 典子							
授業概要	現代の子育て家庭の状況と家庭を取り巻く社会的状況とをとりあげ、子育て家庭に対する支援の考え方、方法、課題について解説する。子ども家庭支援施策や実施体制について理解すると同時に、地域子育て支援拠点、母子生活支援施設、乳児院、児童養護施設等における子ども子育て支援事例等の検討を通して、子どもと家庭を支える社会資源について理解を深め、子ども家庭支援の具体的展開について考察する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て家庭に対する支援の意義・目的を説明できる。 2. 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について説明できる。 3. 子育て家庭に対する支援の体制について説明できる。 4. 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状・課題について考察し、意見を述べるができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	70	0	0	30	100	
知識・理解 (DP1-1)			10				10	
知識・理解 (DP1-2)			20				20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			15			5	20	
思考・判断 (DP2-2)			5			5	10	
関心・意欲 (DP3-1)			15			5	20	
関心・意欲 (DP3-2)			5			5	10	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)						10	10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
現代の社会的状況と子育て家庭の状況について理解し、子育て家庭のニーズに応じた支援の展開について、多機関連携や社会資源の活用等を含めた多角的かつ多様な支援の可能性を提案することができる。同時に、子育て支援の現状・課題について自分なりの意見を述べるができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て家庭に対する支援の意義・目的を説明できる。 2. 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について説明できる。 3. 子育て家庭に対する支援の体制について説明できる。 4. 子育て家庭のニーズに応じた支援の展開と子ども家庭支援の現状・課題について考察し、意見を述べるができる。 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ: 子ども家庭支援の意義と役割 子どもの育ちと子ども家庭支援・子育て支援の必要性、子ども家庭支援・子育て支援の理念と意義について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
2	テーマ: 少子高齢社会と子育て家庭 少子高齢化の動向と子育て家庭の現状と課題、社会全体で子育てを支えることと保護者の第一義的責任について解説する	講義	授業内容についての復習	40
3	テーマ: 子育て家庭に対する支援の実施体制 子ども家庭福祉行政のしくみ、児童相談所、児童福祉施設などの子ども家庭支援の実施機関と子ども家庭支援施策について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
4	テーマ: 次世代育成支援の推進と子ども家庭支援・子育て支援施策 次世代育成支援の推進と子ども・子育て支援新制度、地域子ども・子育て支援事業について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
5	テーマ: 保育者による子ども家庭支援の意義と基本 保育所等における子ども家庭支援、保育の専門性を活かした子育て支援、多様な家庭の状況に応じた支援について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
6	テーマ: 保育士に求められる基本的態度 対人援助における基本的姿勢、コミュニケーションスキル、ソーシャルワーク実践モデルと援助関係の形成・支援について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
7	テーマ: 保育士による子ども家庭支援の展開過程 子どもと保護者の状況・状態の把握、支援の計画・環境の構成、支援の実践・記録・評価・カンファレンスの実施について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
8	テーマ: 保育士による職員間・関係機関・専門職の連携・協働 職員間連携、地域の地域の資源活用、子育て家庭の福祉を図るための社会資源、関係機関・専門職との連携・協働について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
9	テーマ: 保育士による子育て支援の特性と展開 保育所等を利用する子どもの家庭への支援、保育相談支援技術とソーシャルワークの視点について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
10	テーマ: 地域子育て支援拠点における電話相談 事例検討を通して、地域の子育て家庭への支援と子ども家庭支援の具体的展開について考察する。	講義と演習	授業内容についての復習	40
11	テーマ: 要保護児童とその家庭への支援 要保護児童とその家庭への支援、支援における通所型施設の活用、関係機関との連携について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
12	テーマ: 母子生活支援施設における子ども家庭支援 事例検討を通して、母子生活支援施設の特性をふまえた支援の視点、関係機関との連携、具体的な支援展開について考察する。	講義と演習	授業内容についての復習	40
13	テーマ: 乳児院における子ども家庭支援 事例検討を通して、乳児院における子どもと家庭への支援の視点、関係機関との連携、具体的な支援展開について考察する。	講義と演習	授業内容についての復習	40
14	テーマ: 児童養護施設における子ども家庭支援	講義と演習	授業内容についての復習	40

	事例検討を通して、児童養護施設における子どもと家庭への支援の視点、関係機関との連携、具体的な支援展開について考察する。			
15	テーマ: 子ども家庭支援・子育て支援の課題と展望 子ども家庭支援・子育て支援の取り組みの推移、課題と展望について解説する。	講義	授業内容についての復習	40
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	子ども家庭福祉に関する施策制度とサービス、保育士の専門性、ソーシャルワークの理論についてこれまで学んできたことを整理し、理解しておきましょう			
テキスト	「子ども家庭支援・子育て支援入門」 才村純・芝野松次郎・新川泰弘 編著 ミネルヴァ書房			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	令和4年版「少子化社会対策白書」 内閣府 (インターネット上の内閣府ホームページから見るができます) その他、参考図書やデータベースを授業の中で紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	制度やサービスの現状について理解することはもちろん、新聞などにも目を通し、子どもと家庭を取り巻く社会状況において「今、何が起きているか」に常に関心を向けていくことが大切です。また、白書などを通してデータを把握し、データに基づいた考察を行う習慣を身につけましょう。			

達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	前期末レポート(レポート)と授業への積極的な参加(その他)により、総合的に評価します。 「授業への積極的な参加」とは、授業中の教員からの問いに対する回答や学生からの質問、復習の状況など学生の主体的能動的行動で確認します。授業中に不必要な発言を行わないことも大切です。
--------------------------------	--